



【発行】

特定非営利活動法人せっけんの街
千葉県柏市小青田 29-2

電話：04-7134-0463

ファックス：04-7134-7468

http://www.sekkennomachi.org

【発行責任者】 道端 園枝

【発行日】 2017年7月31日

【会員数】 (個人 236 団体 34)



第19回通常総会を開催

5月27日(土)、ミレニアムセンター
佐倉にてNPOせっけんの街の総会が
開催されました。

総会は川野副理事長の司会で始まり、
松木議長の議事進行により、2016
年度活動報告、決算報告及び監査報告、
2017年度方針(案)及び予算(案)、
定款の変更、役員選出、役員報酬限度
額及び、借入金限度額の議案について
審議の上、全ての議案が承認されまし
た。活動方針に基づき活動が行われま
す。皆様のご協力をお願いいたします。
今年度は総会承認を得て、新事業と
して本部・手賀沼せっけん工場に交流
スペース作りが、2019年3月を目
途に実施されます

新理事紹介

理事長 道端園枝
副理事長 須田恭子・川野美津子・
理事 延吉慎一・若月眞弓・
八鍬雅子・大辻直子・
小野田ユリ子・庄村秀泰・
船水香・鈴木裕子・
板倉正・阿部朋

監事

山本裕一郎・岩波則康

中期計画に基づき、2017年度〜2018年度にかけ、
地域に根差した人と人の繋がりを育むせっけんの街を目指し、
本部・手賀沼せっけん工場に交流スペースを作ります。

日頃より、せっけんの街の活動にご
理解とご協力をいただき、感謝申し上
げます。新理事長に就任いたしました
道端園枝です。総会後に企画した橋本
淳司さんによる講演会「100年後
の水を守る」も多くの方に参加いた
きありがとうございました。

二層式洗濯機愛用派の私は、次女が
生まれた頃から手荒れがひどくなり、
それは合成洗剤のせいだと分かりまし
た。知人の勧めで「せっけんの街」に
替えたところ、二週間ほどで手はずべ
すになりました。以来ずっと、「せっ
けんの街」はありがたい存在です。
今年度から2018年度にか

け、中期計画にある手賀沼工場のリ
ニューアルを進めていきます。建設か
ら32年が経ち、仕事をする仲間の
安全を確保するためと、見学を受け入
れられる、人々の居場所を兼ねた地域
に開かれたせっけん工場でありたいと
検討をし、実現に向けて動き始めまし
た。JFSAや生活クラブ柏プロッ
クの方たちも入った会議の名称は「地
域力こうじょう委員会」夢プロジェクト

柏たなか駅周辺は、開発で急激に様
子を変えています。一方で社会的格差
が広がり、生きづらさを感じる方が増
えています。高齢者も子どもも障がい
があってもなくても、人々がほっとで
きる居場所でありたい、とせっけんの
街は考えます。そして何より、せっけ
んのよさをより多くの人に伝え、次世
代に安全な水を残したいと考えます。

ト」です。



建設当時の気運を作れるか、不安も
あります。しかし、皆さまからの英知
とご協力を頂きながら、せっけんの街
の未来を「形に」していきたいと思
います。様々なご協力の呼びかけが検討
されています。どうぞお力をお貸しく
ださいますようお願いいたします。

新理事長 道端園枝

第18回日本水大賞「市民活動賞」
第5回印旛沼流域再生大賞、
受賞記念講演会を開催

記念講演会は満席

大勢の聴衆ありがとうございました

講演会の感想から

印旛沼流域圏交流会 小倉久子

5月27日(土)、ミレニアムセンター佐倉ホールにて、13時半から2時間、講師に水問題を専門とするジャーナリストであり、アクアコミュニケーションーターの橋本淳司氏を迎え、『100年後の水を守る』今、私たちが

5月27日の「第18回日本水大賞市民活動賞」「第5回印旛沼・流域再生大賞」受賞記念講演会、橋本淳司さんの「100年後の水を守る」を聴きました。

知らなければならぬこと』と題し講演会を開催しました。100年後も安心して水が使えるよう、健全な水の循環と持続的な水利用を維持するためのシステムの構築、そして教育の必要性などが語られました。時折冗談を交えてのお話しに満席の会場からは笑い声

ながら、ダブル受賞おめでとうございます(ですが、両方の賞の選考に関わられた虫明功臣先生も来ていただきました。印旛沼を思う熱いご挨拶をいただきました。

も、また来場者の質問にも丁寧に回答され、改めて日常生活で水を使える事の大切さと、使えることが当然でなく持続させる努力が必要だという事を学びました

橋本さんはタイトルにあるように、「100年後」まで(もちろん自分たちが100年後まで守るのは無理ですが)、子供たち、孫たち、...までずっと水を守り続けてほしい(「つなげる」ということ)という思いを話されました。



橋本淳司さん(ジャーナリスト・アクアコミュニケーションーター)

まず、橋本さんがどうして水と関わることになったのかの自己紹介を兼ねた、世界の水事情。日本で暮らす私たちに考えられないような情景を写真で紹介してくださいました。写真ではありませんが、まさに百聞は一見に如か



第19回総会后、記念講演会場は満席となり、ユーモアたっぷりの橋本淳司さんのお話しに終始笑い声が絶えませんでした。

ずで、私たち日本人がいかに水に恵まれているのがよくわかりました。

次に、水循環の話。とてもわかりやすい動画で水循環とは、という説明を受けた後、その動画の製作の過程で工夫したこと(どうしたら、多くの人に関心を持ってもらえるか)を、いろいろ種明かししてくださいました。

今回、とても勉強になったのは、講演内容(知識)だけでなく、環境教育としてのコツのようなものを教えていただけただけのことでした。とかく、直球(きれいにするべき、説明しすぎ)を投げがちな私(達)にとっては、大変貴重なアドバイスでした。

講演の後のたくさんの質問にも誠実に、でも、ユーモアを交えて答えてくださった橋本さん。さすが!でした。

「ねえ、ちょっと聞いて♪」

箕輪ともみ

橋本先生の講演会はとても楽しく有意義な時間でした。高校生が英語の授業のテーマとして学び、日本の現状を海外からの視点でものを考え発表している姿が特に印象的でした。

私が環境問題に興味を持ったのは実家の前の小さい川がきっかけです。

祖父が鯉をつり、祖母のつくる刺身を食べたり、川の中の岩の間にいる大きなカニをとったり、深い所にいるめだかの集団を網ですくったり、夕方には牛ガエルがぼーぼーと鳴いているのを聞いて一日の終わりを感じ、夏の夜には蛍を瓶いっぱい捕まえたものでした。それが今では生き物の気配を感じなくなってしまうって、これはどういうことだろう?と。

ぜひ子どもたちにも水の事に興味を持ってもらいたい。そして知ることから一歩踏み出し、何代も先に、すべての生き物が調和し循環している豊かな地球環境を残したいものです。そのきっかけを与えられるのは身近な大人です。私もその一人になりたいと思いました。

自分の使う水が、どこから来て? どこに行くのか? 知っていますか?

活動報告

手賀沼親水広場「水の館」
リニューアルオープン参加報告

6月3日4日

休日なので家族連れが殆ど、こども達対象にテレビやインターネットでも話題になった「ぷるぷるせっけん」作りを行い、容器を振ってせっけんを混ぜる作業も、皆楽しそう。

親御さんにこれ一つで何でも洗える
と話す驚く人も、せっけんの安全性
やせっけんの街の活動などを伝える機
会でもあり、話していてせっけんの事
も地域、環境の事も「知らなかった」
の声が挙がるというのは、まだまだ(伝
える)活動を継続する必要があるのを
改めて痛感しました。でも、伝える側
も受け取る側も楽しくなければ続かな
いと思うので、今回の様に楽しみな
がら有害化学物質を減らす暮らしの大切
さを伝え続けたい、と思いを新たに
した日でした。

(安藤)



せっけん作りは楽しい!

リサイクルせっけん協会総会

水保訪問

6月3日4日



語り部・永野さんの案内で水保病
歴史考証館を見学

総会には北海道から沖繩まで、リサ
イクルせっけんを製造している仲間が
集まり、各地での日頃の活動の様子を
報告しました。当日は30年前の水保
せっけん工場の落成式の懐かしい様子
もDVDで紹介されました。九州事務
局水保せっけん工場は水保病公式認定
の1986年に構想され、水保病患者、
チツソ労働者、水保市民の方々による
出資で完成しています。

翌日は水保病歴史考証館を見学、水
俣出身というだけで差別を受けた経験
を持つ若い女性が語り部を受け継ぎ、
活動をしていました。水保病だけでは
なく、公害問題の終わらない実態を再
確認する水保訪問でした。

(川野)

2017シャボン玉フォーラムin長野

「長野発水物語！」

豊かな森が水を育てる」に参加

6月17日18日

せっけん運動ネットワーク主催の
シャボン玉フォーラムが長野県塩尻市
で開催されました。「どうなる? 水資
源」というテーマで京都大学准教授田
中賢治さんのお話を聞きました。地球
温暖化や環境破壊などの影響で、山や
自然が水を貯える能力をなくしつつあ
る現在、将来的に世界各地で水逼迫度
が増加し、食物を輸入に頼っている日
本は大きな影響を受けることが予想さ
れ、日本でも積雪水原量が減り、田植
え時期に水が不足する事態が考えられ
ます。私たちの使える地表水は地球
全体の水の0.0075%。
清流が流れる
水の街塩尻
で、水の大切
さを思いまし
た。(若月)



写真塩尻善知鳥分水
嶺公園・権現川より
信濃川をへて日本海
へ・善知鳥川より天
竜川をへて太平洋へ

NPOせっけんの街

シンボルマークの発表

2017年1月ホームページにて、
3月末を締め切りとしNPOせっけん
の街のシンボルマークを募集しまし
た。各地から17点の作品の応募があ
り、どれもせっけんの街の活動への思
いを表した素晴らしい作品でした。
ありがとうございます。

審査は、応募者の指名を伏せた作品
を、各地区の運営委員の会議である、
手賀沼ブロック会議と印旛沼ブロッ
ク会議の投票を経て、理事会において決
定しました。今後の活動のシンボルと
して実際に活動している思いを表現し
伝えるということ、意見も分かれ、
残念ながらせっけんの街大賞は該当無
となりました。5月27日総会前に表
彰式を行いました。

手賀沼ブロック賞 寺田照代さん



印旛ブロック賞 井上美緒さん



活動報告

手賀沼流域フォーラム実行委員会に
NPOせっけんの街から

事務局員として参加

手賀沼流域フォーラムは、手賀沼の水質の改善や流域の環境保全を進めるため、市民活動団体、流域7市（柏・我孫子・印西・白井・鎌ヶ谷・松戸・流山）、手賀沼水環境保全協議会が協働し、山階鳥類研究所の後援で開催しています。

その活動は、市民活動団体、手賀沼流域の7市、手賀沼水環境保全協議会が実行委員会を構成し、市民が主体となり、行政と協働で事業を行っています。手賀沼の魅力や環境保全などについて、広く知らせることが目的です。事務局は美しい手賀沼を愛する市民の連合会（美手連）が担っています。NPOせっけんの街は美手連の所属団体で、現在NPOせっけんの街の八槻理事が美手連の会長です。

2017年度から、NPOせっけんの街は、柏、流山を担当地域として事務局員に板倉理事、会計担当を職員の敷腰さんが担う事になりました。（大辻）



理事会報告

5月27日第19回総会ですべての議案を承認いただき、事業計画に基づき、活動が始まっています。

今年度は理事長が交代し、昨年度まで副理事長であった道端園枝さんが理事長となりました。前理事長須田恭子さんは引き続き副理事長として活動します。新任では手賀沼せっけん工場長阿部朋さんが理事となりました。

●受賞記念講演会は大勢の皆様が参加くださり、会場は満員となりました。

●今年度は、本部・手賀沼せっけん工場のリニューアルも実際に進められま

す。ご協力を各方面にお願いをします。●経営関連は、4月5月上累計は47万円と黒字です。せっけん類おれんじの販売が好調です。6月7月はせっけん類、雑貨類の販売が伸びると予想されます。

●6月7月は、リサイクルせっけん協会総会参加・シャボン玉フォーラム参加、生活クラブ虹の街と共に例年通り行政訪問もあり、地区の運営委員及び理事の活動も活発に行われています。

●チラシ作り、インターネットのホームページやブログなど若い担当理事により更なる活用が進められています。

2016年度決算報告・2017年度予算		
<損益計算書>	2016年度決算	2017年度予算
【収入】		
会費収入	1,160,500	1,200,000
助成金寄付	194,594	1,500,000
街作り事業収入	407,873	400,000
せっけん売上高	13,046,157	14,850,000
その他製品売上高	3,671,536	3,850,000
受託売上高	245,514	280,000
その他仕入品売上高	52,361,631	56,270,000
収入合計	71,087,805	78,350,000
【売上原価】		
製品売上原価	15,839,915	16,800,000
その他仕入品売上原価	42,835,858	46,830,000
売上原価	58,675,773	63,630,000
売上総損益	12,412,032	14,720,000
【営業収益】		
人件費(製造原価含まず)	6,672,539	8,330,000
活動費	258,933	480,000
諸費用	4,299,749	4,750,000
租税公課(消費税)	798,200	850,000
販売管理費計	12,029,421	14,410,000
営業損益	382,611	310,000
【営業外損益】		
営業外収益	1,028,669	
営業外費用	2,710	
【剰余金】		
法人税等	70,000	
正味財産増加額(当期損益)	1,338,570	
次期繰越正味財産額	5,733,458	

やっぱり、せっけんがいいね。

肌にやさしいせっけんんで安心

夏は、洗濯ものがいっぱい

こどもたちの汗いっぱい衣類も、せっ

けんの街のせっけんんで洗いましょう

ジェルせっけんこはく、こんな使い方

せっけんが洗浄力を発揮するために一定の濃度が必要です。「今日は汚れ物が多かったかしら、いつもの量の粉せっけんでは泡立ちが悪いなあ」そんな時！液体せっけんをチョイ足すれば、泡が復活！粉せっけん派の方にも液体せっけんのチョイ足し、オススメします。（せっけんの街ブログから）

会員募集中

正会員・賛助会員	
年会費	個人 3,000円以上
	団体 10,000円以上
郵便振替	00140-3-178152
	NPOせっけんの街

編集後記

前理事長須田さん、お疲れ様でした。ありがとうございます。新理事長道端さんはとてもきちんと仕事をされ、頼りがいのある方です。今、せっけんの街は若い理事も加わり元気に楽しく活動しています。ぜひ、皆様の参加を！ 待っています。（〇）